

都民ファーストの会

豊島区議団・民主の会

子供たちの世代へ責任ある政治を!!
巣鴨小OB。豊島に恩返し。

細川正博

部局監査・施設監査等の結果を報告

- ・令和2年度各会計決算審査意見書・令和2年度健全化判断比率審査意見書（9/7報告）
- ・令和3年度部局監査及び施設監査結果（9/27報告）



監査結果↑

決算審査では、予算執行の適否、事務事業が経済的・効果的に執行されたかなどを審査。

部局・施設監査は、事務の執行につき、公正・効率的・効果的に実施されているか定期的に監査するもの。特に**学校施設の改築実施済み校と未改築・未改修校との建物や設備面での差**を指摘し、ICT機器など**教育備品の整備**を求めました。

12月には、**財政援助団体等監査**を行いました。区が財政援助している団体等に対する監査で、今年度は豊島区民社会福祉協議会など7団体が対象。

1月には、**工事監査**を予定しています。工事監査は経済性・効率性、技術面の適正さなどの観点。今年度は大塚駅北口整備などが対象です。



西巣鴨地区の施設整備について

区から表記の方針が示され、懸案だった特養老人ホームの整備や、地域の要望があった区民ひろばの整備も盛り込まれました。旧朝日中の仮校舎活用は、東部地域の学校改築計画へ大いに資するものです。

◆旧朝日中学校跡地の仮校舎活用

およそ半径1km以内に未改築の5施設（朝日小、西巣鴨小、清和小、仰高小、西巣鴨幼）あり。

◆西巣鴨体育場へ特別養護老人ホームを整備

旧朝日中学校跡地で検討されていた特別養護老人ホームの整備は、西巣鴨体育場で検討。

120床程度、詳細は今後。準備や事業者選定などに約3~3年半、建設に約2年を要する見込み。

◆区民ひろば朝日の整備

旧朝日中別棟の敷地に延べ床面積約1000m²の区民ひろばを整備。現区民ひろばは存置等の方向を検討

◆西巣鴨体育場におけるスポーツ機能の移転

西巣鴨体育場にあるテニスコート、アーチェリー場は別施設へ機能の移転を行う。

テニスコートは旧第十中学校跡地に整備する野外スポーツ施設に2面新設。アーチェリー場は、総合体育場の管理棟改築と併せて整備。



↑旧朝日中学校跡地



↑西巣鴨体育場

【豊島区議会議員 細川正博（ほそかわまさひろ）・略歴】

昭和53年10月、豊島区南大塚生まれ。平成23年初当選、現在3期目。豊島区監査委員。巣鴨幼稚園、巣鴨小学校、法政大学法学部政治学科卒。サラリーマンとして約10年勤務。3児の父。

南大塚1-51-17 Mail info@hosokawamasahiro.jp TEL 03-3945-2530 FAX 03-6774-8774

- ・政策等の詳細、日々の活動はHP/Blog/Facebook/twitterにて発信中！
- ・月ごとの活動報告をメールにて配信しています。ご希望の方はご一報ください。



第3回定例会

9/15～10/22 の会期。決算特別委員会では令和2年度決算の審議が行われ、一般会計及び3特別会計の決算が賛成多数で認定。

私が所属する総務委員会では、池袋第一小学校改築に伴う機器類購入の契約議案や補正予算など5議案、陳情1件の審議、寺町沿道工事の契約案件についての報告がありました。

令和3年度一般会計補正予算（第3号）は、約5.91億円（特定財源2.15億、一般財源3.75億）の規模で、コロナ禍における指定管理者への損失補填などの他、インクルーシブ遊具の整備費用などを計上。



補正第3号↑

第4回定例会

11/17～12/7 の会期。

総務委員会では、千登世橋中の外壁工事の契約議案や補正予算など5議案などを審議。

一般会計補正予算（第4号）は、約45.56億円（特定財源34.94億、一般財源10.62億）、うち約23.94億円は新型コロナワクチン接種関係費用（3回目接種など）。



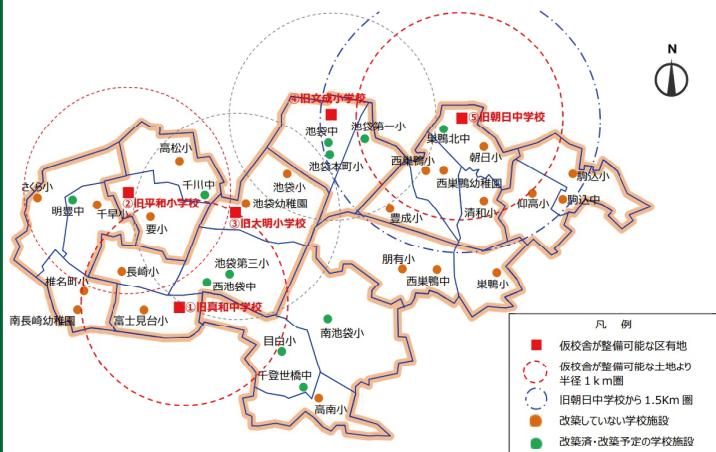
補正第4号↑

一般会計補正予算（第5号）は閣議決定を受けて急きよ組まれ、定例会最終日に審議。約11.88億円（特定財源11.63億、一般財源0.25億）、特定財源は子育て世帯（所得制限あり）への10万円給付のうち5万円を給付するための事業。



補正第5号↑

校舎の老朽化対策への第一歩 学校施設等長寿命化計画（案）策定



第2回臨時会

12/20、臨時本会議が行われました。一般会計補正予算（第6号）は、約11.5億円で全額国庫支出金。補正5号で支給方法を決めたものの、政府の見解が変わり再度補正予算を編成。

支給時期を前倒しし、現金一括支給が実現したことは評価できますが、政府の制度設計時の組立ての甘さを指摘せざるを得ません。



補正第6号↑

議員の期末手当引き下げの条例 への会派独自の対応

議員報酬の期末手当を0.15月引き下げる議員提案条例を全会一致で可決。私たちの会派も他会派との合意を優先して賛成しましたが、この対応では不十分であると考えているため、**期末手当のうち0.05月分を今期の間は自主的に受け取らない**こととしました。区職員の期末手当はコロナ禍で業務が繁忙となっていますが2年連続の引き下げ（昨年▲0.05月、今年▲0.15月）。

一方の議員報酬は、昨年の期末手当を1回限り▲0.05月としたため、コロナ禍における2年間で区職員よりも0.05月引き下げ幅が小さくなっています。



期末手当の対応↑

今後10年間の学校施設等長寿命化計画（案）が示されました。現時点での仮校舎候補地は、旧真和中、旧平和小、旧朝日中、旧文成小、旧大明小。改築は池袋第一小（4年度竣工）、千川中（8年度竣工）、要小の改築（今後検討）を予定。区立小中30校のうち改築又は長寿命化改修の目処が立っていない学校は18校（上記3校除く）、全て平均築年数45年超。今後も出来るだけ早期に校舎の老朽化対策を進めるよう促します。また、**設備更新は別途進めることができるため、学校間の格差を極力解消する**よう強く働きかけます。